

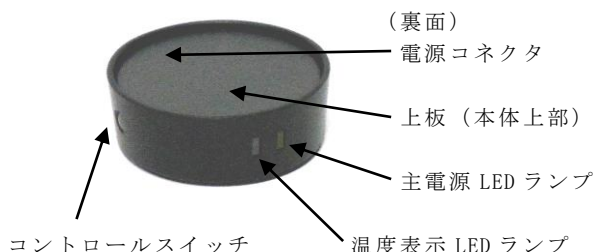
機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科材料加温器 JMDN コード 70720000

カルセット

【形状・構造及び原理等】

（形状・構造）

本体



（構成）

- ・本体
- ・電源部
- ・トレー

（電氣的定格）＊

入力電圧：AC100V

（寸法）

本体：直径約 63mm 高さ約 25mm 重量約 80g

（原理）

本体に内蔵されたヒーターに電力を供給することでヒーターが加熱される。その熱を本体上部に設置した各用途に適したトレーに伝えることで、歯科材料等を加温する。

（トレーの種類と加温材料）

トレーの種類	加温材料
CR シリンジ	シリンジタイプの CR
麻酔カートリッジ	麻酔カートリッジ
ポーセレンベニア	ポーセレンベニアと CR
CR コンピュールタイプ	CR コンピュール

【使用目的又は効果】

歯科材料等を適切な使用状態に維持するために加温する装置。

【使用方法等】

（使用方法）

- 電源部を本体の電源コネクタ及び商用電源のコンセントに接続し、しっかり差し込まれていることを確認する。
- 上板に用途に適したトレーを設置する。
- コントロールスイッチを押し、使用用途に適した温度を設定する。コントロールスイッチを 1 回押すごとに 3 種類の温度を順番に設定できる。正しく電源が接続されていれば、主電源 LED ランプが点灯する。温度表示 LED ランプは、設定温度に適した色で点滅する。

（参照）

押す回数	左側の LED の色	温度
1 回目	グリーン	37℃
2 回目	オレンジ	54℃
3 回目	レッド	68℃
2 秒間押したまま	—	オフ

- 設定温度に達すると、温度表示 LED ランプの点滅は点灯に変わる。

注意：操作をしない状態で 10 時間が過ぎると自動的に電源が切れる。また、限界温度（90℃）を超えるとサーモスタットが働き、電源が切れる。本体の温度が下がると電源を入れ直すことができる。

（使用方法に関する使用上の注意）

- ・使用時には高温になるため、表面には触れないこと。トレーを取り外す際は、電源をオフにし、上板を冷ましてから行うこと。
- ・麻酔カートリッジトレーは 37℃ の温度設定以外では使用しないこと。
- ・上板に付着した CR を取り除く際は、表面に傷を付けないように、必ずプラスチック製のヘラを使用すること。
- ・加温した CR コンピュールはただちにディスプレイサーガンにセットし、30 秒以内に使用すること。

【使用上の注意】

発火性、引火性、可燃性物質を使用する室内、場所では本品を使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

（耐用期間）

正規の保守点検を行った場合に限り 5 年間。

（耐用期間は自己認証[当社データ]による。）

【保守・点検に係る事項】

（消毒・清掃）

- ・消毒・清掃は十分に温度が下がってから行うこと。
- ・金属トレーはオートクレーブ滅菌又は消毒薬を染み込ませた布で拭くことができる。
- ・本体及びプラスチック製のパーツは消毒薬を染み込ませた布で拭くことができる。ただし、消毒薬を直接スプレーすることやオートクレーブ滅菌はできない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：  株式会社ヨシタ

住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電 話 番 号：03-3845-2931

F A X 番 号：03-3841-8204

製 造 元：アドデント社

AdDent Inc. （国名：アメリカ合衆国）